



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

# 日本共産党荒川区議会議員 斉藤くに子 区政ニュース



2023年9月10日No1333号

区役所直通3802-4627  
fax3806-9246

メール:arajcp@tcn-catv.ne.jp

区議団http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/

## 9月会議(決算特別委員会)開会

9月12日から10月11日の予定で9月会議が開催されます。

22日(金)からは昨年度の決算状況について審査する決算委員会も始まります。

決算剰余金の基金積立額	
2022年度	52億1千万
2021年度	49億
2020年度	22億5千万
2019年度	21億8千万
2018年度	27億9千万

荒川区の2022年度決算で一般会計黒字分51億円と、特別会計繰入金の戻りを加えて、約52億円を積み立てます。22年21年度で合わせて100億円以上の基金積立です。

日本共産党は6月議会で特別支援学校の給食費無償化や在宅酸素の電気代補助、エアコン設置補助など、総額2500万の増額補正予算を提案しました。これだけの黒字決算(剰余金)を、区民生活応援対策が出来たはずです。

今後の学校や公共施設の大規模改修や建替えに多額のお金が必要になるから、基金貯めこみが必要なのだと...それを理由にして、今の区民の暮らしが蔑ろにされていいのか?決算審議を通じて来年度の予算編成に向けて、区民要望実現に力を尽くします。みなさんのご意見をお寄せください。【議案は裏面に掲載】

### 9月会議日程

9月12日(火) 9:30~全員協議会 10:00~本会議  
 13日(水) 10:00~本会議  
 19日(火) 10:00~総務企画委員会、福祉区民生活委員会  
 20日(水) 10:00~文教子育て支援委員会、建設環境委員会  
 22日(金) 25日(月) 27日(水) 28日(木)  
 29日(金) 10月3日(火) 4日(水) 10:00~ } 決算特別委員会  
 10月10日(火) 10:00~幹事長会 11:00~議会運営委員会  
 11日(水) 9:30~全員協議会 10:00~本会議

- 横山幸次区議(9月12日)  
 ①学童クラブの運営について  
 ②第9期高齢者プランについて  
 ③地域公共交通の構築について  
 ④区の基金積立について
- 相馬ゆう子区議(9月13日)  
 ①耐震化・老朽空き家除去促進  
 ②買い物・交通対策など  
 ③夏休みなどの学童クラブ、その他希望する子の給食提供

について本会議質問を行う予定です。ぜひ傍聴にお出かけください。



## ★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第4月曜18時~

# 9月25日(月)

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活相談は随時随時に対応します。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

Tel/Fax 3806-5134

## 【民間賃貸住宅入居支援事業】

民間賃貸住宅にお住まいの方で65歳以上の単身世帯・65歳以上の方を含む60歳以上の方のみの世帯の方で、新規契約時・更新時に保証人がいない場合に、保証会社への支払を補助します。

問合せ：高齢者福祉係 内線2678

所得制限	世帯の前年所得が都営住宅に入居するための所得基準以下
対象保証会社	㈱ラクーンレント・㈱Casa・日本セーフティー㈱・フォーシーズ㈱
助成額	新規：家賃の2分の1限度額5万円 更新：1万円

## 【高齢者住み替え家賃等助成事業】

70歳以上のひとり暮らし・70歳以上の方及びその配偶者若しくは兄弟姉妹で構成されている世帯

①取壊しや立退きを迫られている②新耐震基準に適合していない③18㎡未満の住居④浴室またはトイレがないアパートから、新耐震基準で25㎡以上(当面は18㎡以上)風呂トイレ付住宅に転居する場合

家賃補助額	転居前の家賃と転居後の家賃との差額を助成します。※月額4万円を限度とします。
礼金・権利金	家賃補助額の2か月分を限度として助成します。
仲介手数料	家賃補助額の1か月分を限度として助成します。
転居費用	お支払いになった金額を助成します。※4万円を限度とします。
契約更新料	家賃補助額の1か月分を限度として助成します。

問合せ 高齢者福祉係 内線2661

コロナウイルスとの関係で定例法律相談は完全予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

①18:00~18:30

②18:40~19:10

③19:20~20:00

予約は先着順とします。前日までに予約がない場合は中止します。

高齢者用区営住宅

## 空き室待ち登録者を募集

募集数	単身用15人 二人世帯用5世帯
対象住宅	町屋5丁目住宅・町屋7丁目住宅 南千住2丁目住宅・西尾久3丁目住宅 西尾久7丁目住宅
使用料(月)	所得に応じて13,800円から48,700円 別途共益費が2,600円
対象	次のすべてを満たす方 ▶ 65歳以上のひとり暮らし・65歳以上とおおむね60歳以上の配偶者等の2人帯・ともに65歳以上の親・子・兄弟姉妹の2人世帯 ▶ 引き続き5年以上区内在住で、住民票等で証明できる ▶ 独立した日常生活が営める程度に健康である(要介護1までの方) ▶ 令和4年の所得が単身用256万8000円以下、2人世帯用294万8000円以下 ▶ 都営・都民住宅、東京都住宅供給公社等の公的賃貸住宅、自家所有または親族所有名義の住宅に居住していない ▶ 現に住宅に困っている
申込用紙配布	9月1日(金)~22日(金) 区役所1階総合案内・2階福祉推進課、各区民事務所
※切	9月22日(金)消印有効
問合せ	所福祉推進課地域福祉係 ☎内線 2616



# 区内都営住宅に移動販売車

東京都は「都営住宅における買物弱者支援事業」をはじめ、23区内の都営住宅55か所で、実施しています。



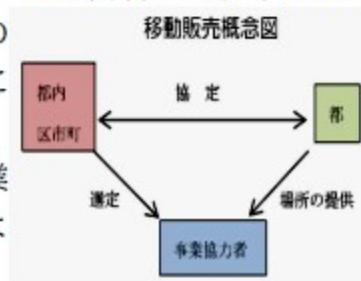
荒川区でも生鮮食料品、日用品等を軽トラックに積んだ車「とくし丸」が敷地内で週2回販売を行っています。

荒川八丁目アパート	火・金11:10~11:40
町屋五丁目第2アパート	水・土11:10~11:40
町屋五丁目第3アパート	火・金16:00~16:30
町屋六丁目アパート	水・土10:10~11:00
町屋八丁目アパート	月・木10:00~10:40



足立区では、2022年7月から区が事業者を公募し、あらかじめ区に登録することで、産業振興課が都営住宅自治会と事業者のマッチングを行っています。

登録事業者は現在33、16カ所で実施しています。スーパーと契約した「とくし丸」の車が大半ですが、地元商店会や農家からの車が来る所もあります。荒川区町屋の事業所が川向こうの千住関屋の団地に行っていました。



東京都としては右記の図のように地元自治体もこの事業に参加することを想定していますが、荒川区は足立区のような関わり方をしていません。

区として、都営住宅や区営住宅、その他買い物困難地域への移動販売車の拡大の検討を行うことも必要ではないでしょうか。

## マイナ保険証「ピッとがざすだけ！」ではありません

- ①マイナンバーカードをカードリーダーにかざし、本人確認方法を選択
- ②顔認証または4桁の暗証番号で本人確認  
★子どもの顔認証は大変。5年でカード更新！成長して顔が変わる！親が子ども一人ひとりのマイナンバーカードの暗証番号を押さなければ
- ③特定健診情報提供→「同意」するかをタッチ
- ④薬剤情報の提供→「同意」するかをタッチ
- ⑤高額療養費限度額情報→「提供」するかをタッチ

～これで終わりではありません～

- ⑥窓口で病院の診察券を出す。  
★乳幼児医療証・子ども医療証・高校生等医療証・ひとり親医療証・高齢受給者証・後期高齢者医療証の対象者は、これも窓口に出す…マイナンバーカードには紐付けされていないので
- ★保険証なら月初めに出すだけでしたが、診察に行くたびに毎回やらなければならない…みなさん如何ですか！？

全国保険医協会は「現行の健康保険証保険証をなくさないで」の署名をやっています。

# ビックリです！！区立保育園で「不適切保育」



残念ですが、区立南千住保育園(上智社会事業団運営)の4才児クラスで、「給食を時間内に食べられなかった子はデザート抜き!」「箸を落とした子は手づかみで食べさせる!」など、通常では考えられない保育が行われていたことが、家庭で子どもが親に話したことで判明。保護者説明会も2回開催され園側を質す。

～今回の事態を重く受け止め、担任保育士を交代。巡回指導を強化し、当該園において適切な保育が行われているか確認してまいります。保育園が子どもたちにとって安全かつ安心して楽しく過ごす場となるよう、全力を尽くしてまいります～とホームページに区の見解を掲載。

登園拒否もあったようで、カウンセラーによる心のケアも行っています。

**なぜ?** 担当保育士を保育部署から外して、他職場に移動したようですが、なぜ不適切保育が行われたのか、大元を考えなければなりません。

保育士がゆとりを持って子どもに向き合っているのでしょうか。保育士がお互いの保育内容を高めあう研修や話し合いが出来ているのでしょうか。仕事に見合うだけの処遇改善が行われているのでしょうか。



「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」が保障される保育をみんなで確認し、実践出来るように区が責任を果たさなければなりません。



総務企画	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例改正	パートナーシップ雇をしている方の扶養手当や出産・子育て休暇・死亡手当等を支給する
	職員の特殊勤務手当に関する条例改正	区職員がコロナ感染症等で従事する場合に4000円、PCR検査の梱包作業等で3000円を支給していたものを5類に変更になったことで規定を廃止する
文教子育て	荒川区学童クラブ運営に関する条例改正	ひぐらし小学学童クラブの場所を変更する
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育の運営の基準に関する条例改正	こども園の設置に関する事前協議をなくし通知のみとなり、法上の条文が削除となったために区条例の項すれ
	上尾久保育園の指定管理者の指定	引き続き上智社会事業団を指定
福祉区民	沙人とのき保育園の指定管理者の指定	引き続き東京都社会福祉事業協会を指定
	児童相談所の措置費共同経理機の設置規約	児童相談所設置区(荒川・港・世田谷・中野・豊島・板橋・葛飾・江戸川)の措置費事務を8区共同で区政会館で職員を派遣して行う
	荒川区旅館業法施行条例の改正	事業譲渡に伴う届出や手数料の規定、感染症対策の規定を盛り込む
	荒川区興行場法の施行条例・荒川区プール条例・荒川区手数料条例の改正	事業譲渡に伴う届出や手数料の規定を盛り込む
	石浜ふれあい館の指定管理者の指定	引き続き関日本デイクアセンターを指定
	東日暮里在宅高齢者通所サービスセンターの指定管理者の指定	引き続き(社)奉康会を指定
	荒川授産所の指定管理者の指定	引き続きシルバー人材センターを指定
	尾久生活実習所及び分場の指定管理者の指定	引き続き社会福祉協議会を指定
	精神障害者地域生活支援センターの指定管理者の指定	引き続きトラムあらかわを指定
	障害者会館の指定管理者の指定	引き続き社会福祉協議会を指定
本会議	人権擁護委員候補の推薦に意見を求める	榊 真理子さんを推薦
決算特別	2022年度一般会計決算	歳入収入率94.2%・歳出執行率90%で差引残高51億1877万円
	2022年度国民健康保険特別会計決算	歳入収入率94.2%・歳出執行率90%で差引残高2億1850万円
	2022年度後期高齢者医療特別会計決算	歳入収入率99.2%・歳出執行率97.8%で差引残高7341万円
	2022年度介護保険特別会計決算	歳入収入率97.4%・歳出執行率92.5%で差引残高7億5537万円